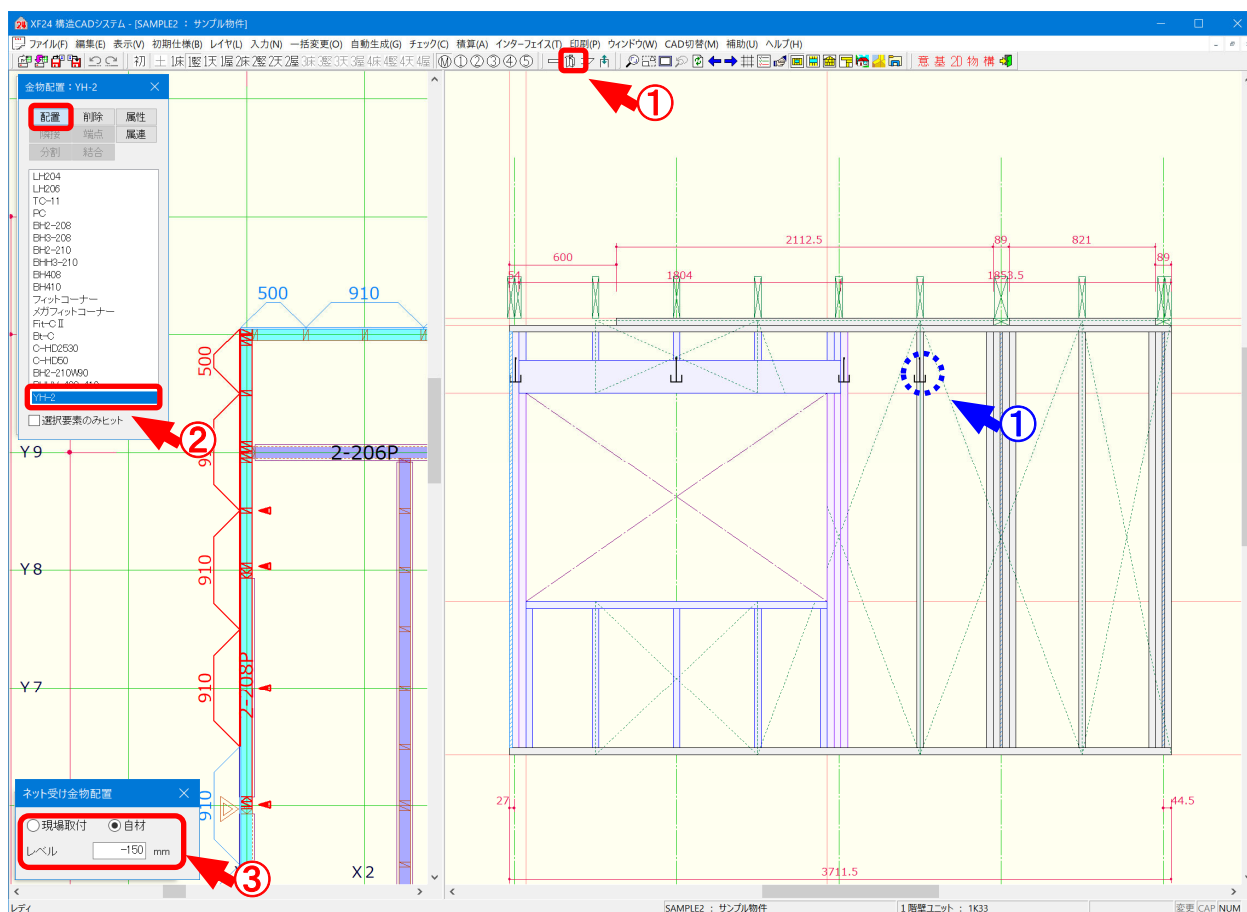



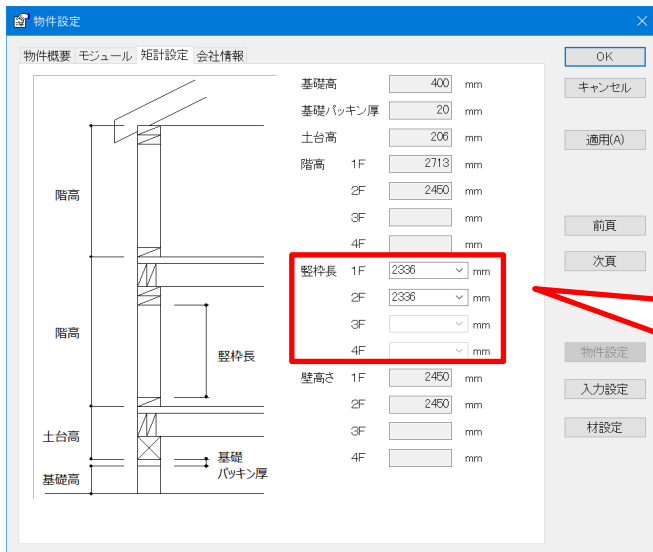
ネット受け金物の入力、積算に対応



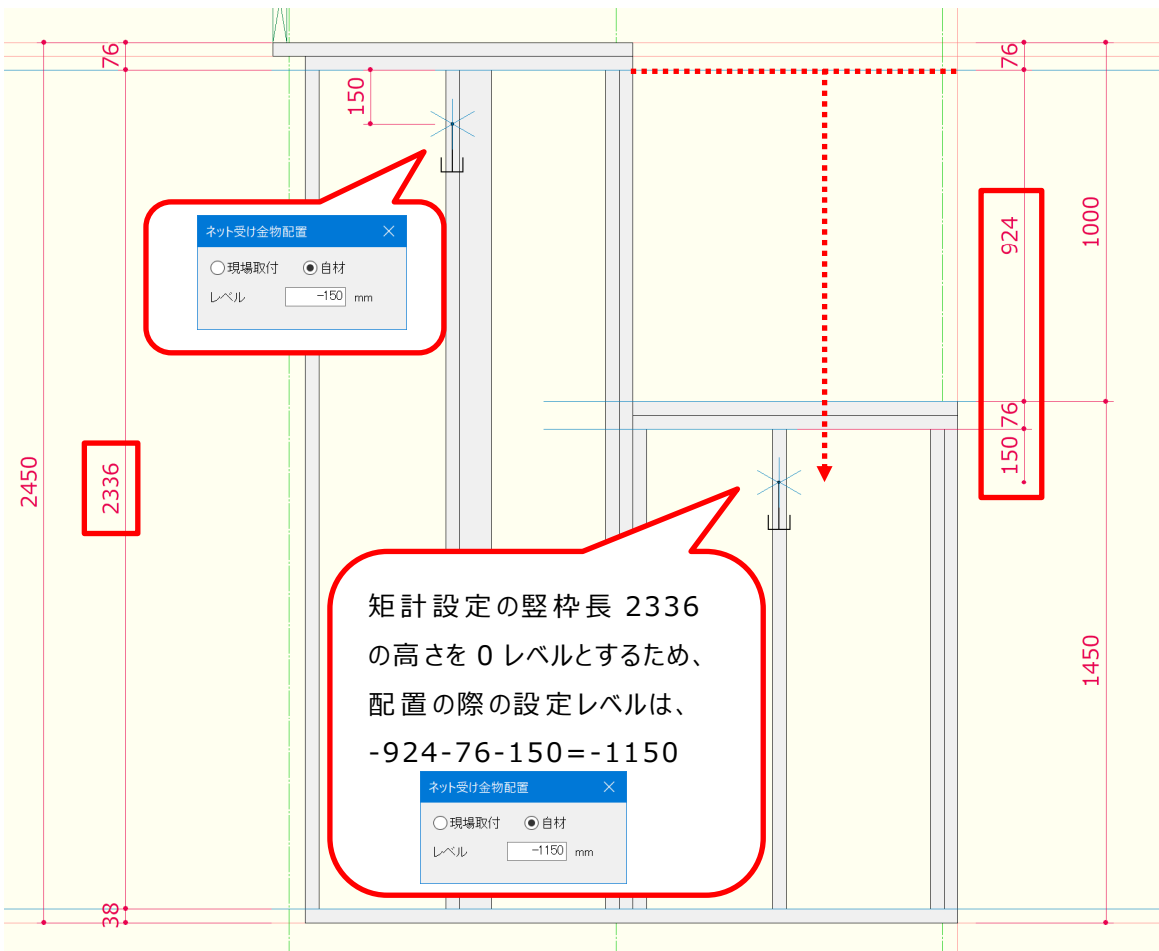
配置 / ネット受け金物では、堅枠レイヤ、壁ユニット編集モードでメニューから壁金物を配置します。

- ①  をクリックするか、〔入力 - 金物〕をクリックします。
- ② 「金物」の画面が表示されます。「配置」をクリックし、ネット受け金物を選択します。
※「金物」の画面で表示される金物は、〔補助 - マスター編集〕の「金物メニュー」で設定します。
- ③ 「ネット受け金物配置」の画面が表示されます。
取付方法・レベルを設定できます。
・取り付け方法は「現場取付」か「自材」から選択できます。
※現場取付の場合、〔印刷 - ユニット組立図〕には表示されません。
・レベルは〔初期仕様 - 入力設定 - 金物 / ネット受け金物レベル〕で設定した値がセットされます。手動で変更することも可能です。
※レベルはビスの取り付け位置であり、〔初期仕様 - 物件設定 - 矩計設定〕の堅枠長の高さを 0 レベルとしています。【詳細は次ページ記載】
- ④ ①点クリックで堅枠、まぐさ受け、まぐさ、上束に配置します。
※クリックした面に配置されます。
※上束への配置はユニット編集モードのみ可能です。

ネット受け金物の入力、積算に対応



矩計設定の縦柵長で設定する縦柵の天端が0レベルとなります。



矩計設定の縦柵長 2336 の高さを 0 レベルとするため、配置の際の設定レベルは、
 $-924 - 76 - 150 = -1150$

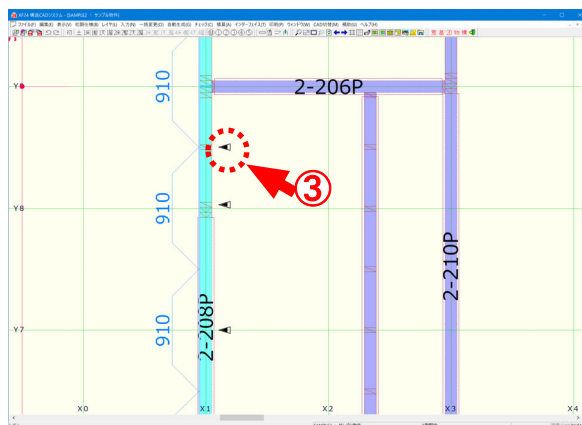


配置時に設定するレベルは、〔初期仕様－物件設定－矩計設定〕の縦柵長の高さを 0 レベルとしています。

ネット受け金物の入力、積算に対応

＜伏図（平面）編集モード ネット受け金物表示＞

① [補助 - マスター編集]の「表示設定マスター - 伏図設定 - 金物記号」で金物記号の登録をします。



② [表示 - 要素]の「その他 - 金物、ネット受け金物」にチェックをつけます。

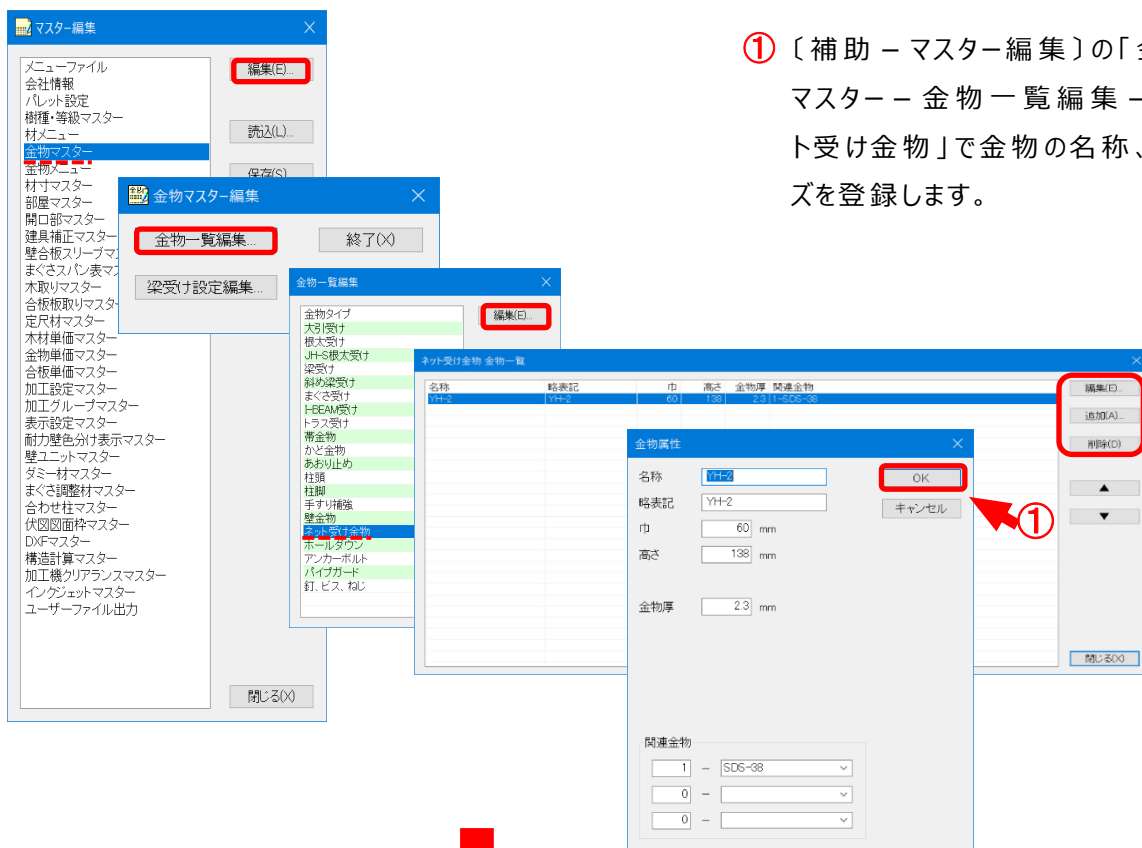
※金物名称を表示したい場合は、「その他 - 金物名称」にチェックをつけます。

③ ネット受け金物を配置すると、伏図（平面）編集モードで登録した金物記号（①）が表示されます。

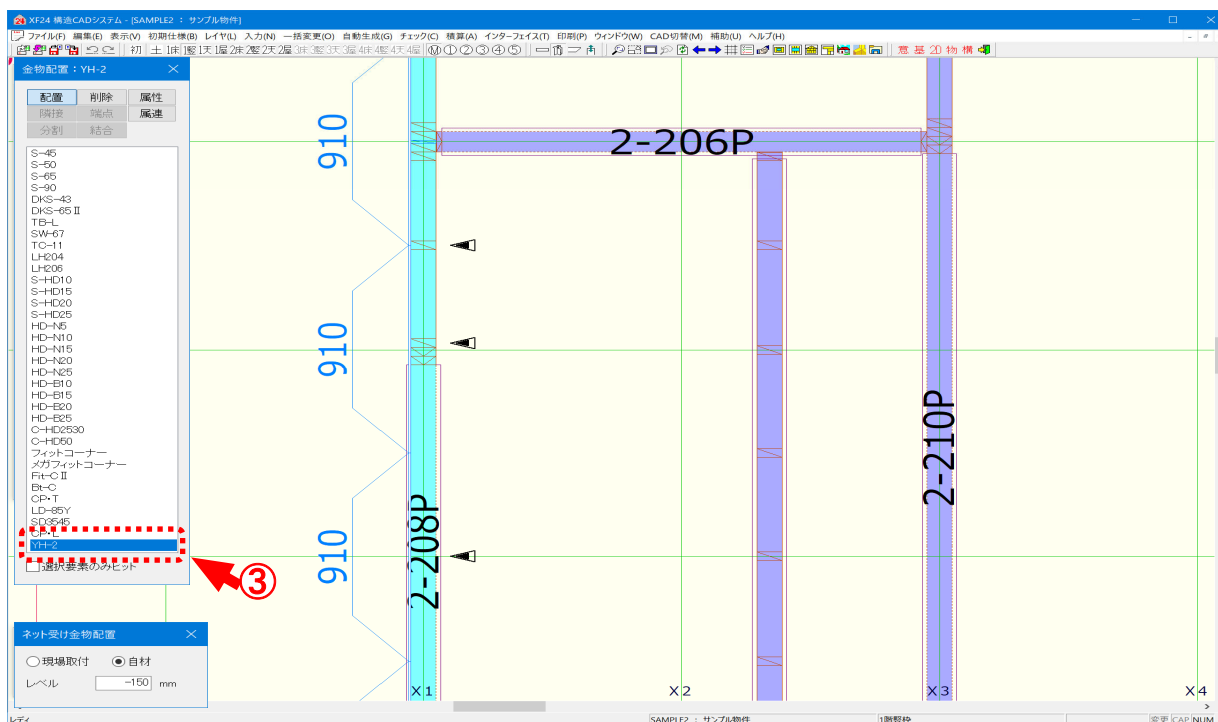
※[印刷 - 伏図]でも①で登録した金物記号が表示されます。

ネット受け金物の入力、積算に対応

＜ 堅枠レイヤ ネット受け金物配置 ＞

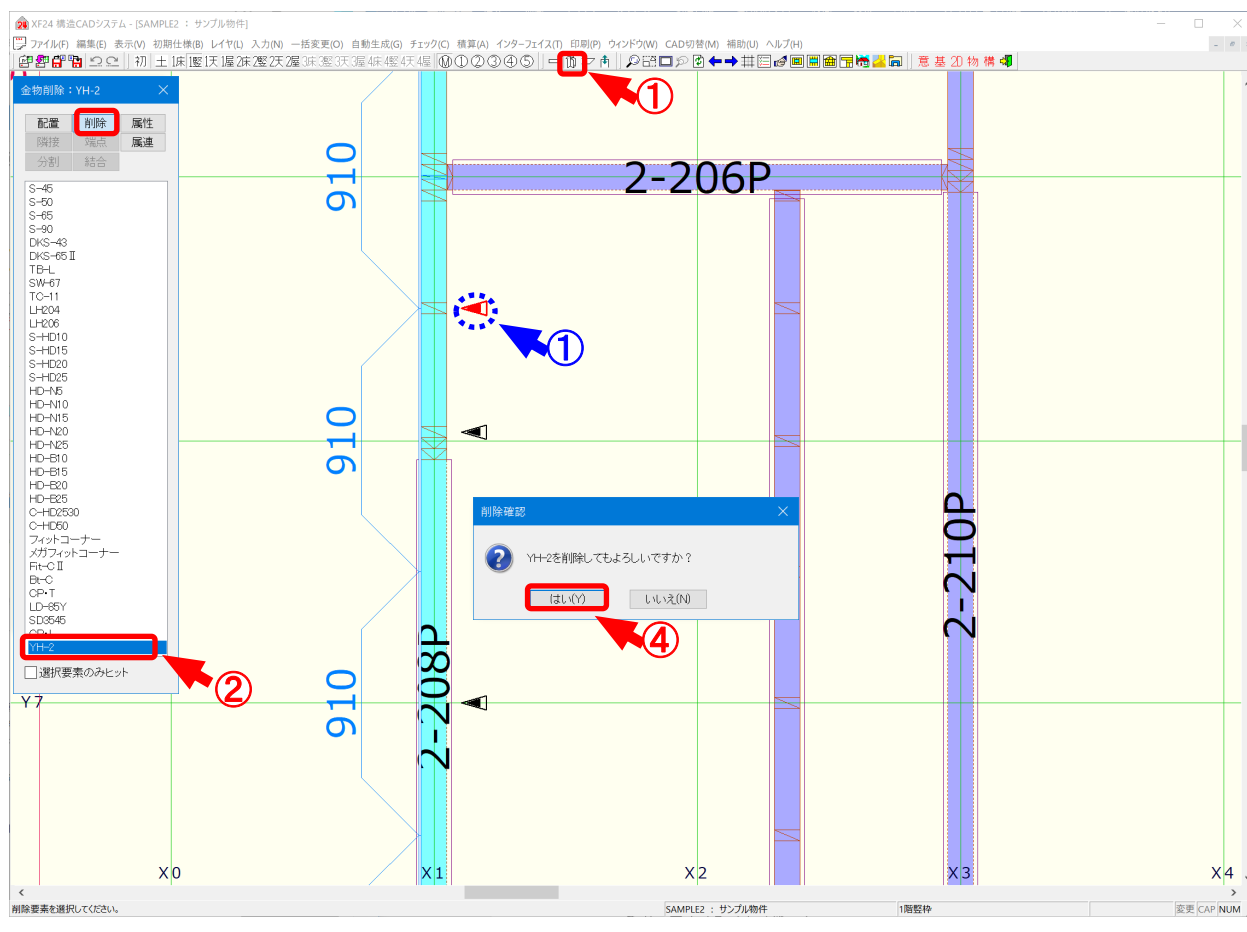


ネット受け金物の入力、積算に対応




- ③ 縦枠レイヤで〔入力 - 金物〕をクリックします。
- ② で設定したネット受け金物が表示され配置できます。

ネット受け金物の入力、積算に対応



削除 / ネット受け金物では、配置したネット受け金物を削除します。

- ①  をクリックするか、〔入力 - 金物〕をクリックします。
- ② 「金物」の画面が表示されます。「削除」をクリックし、ネット受け金物を選択します。
 ※「金物」の画面で表示される金物は、〔補助 - マスター編集〕の「金物メニュー」で設定します。
 ※「選択要素のみヒット」にチェックをつけると、選択中の金物名称のみが伏図画面上で選択できます。
 「選択要素のみヒット」にチェックをつけていない場合は、選択中の金物名称以外の金物も伏図画面上で選択できます。
- ③ 削除する金物 (①) を選択します。
 ※配置された金物をドラッグして複数選択すると、選択した金物が一括で削除できます。
- ④ 「削除確認」の画面が表示されます。
 「はい」をクリックすると、選択した金物が削除されます。